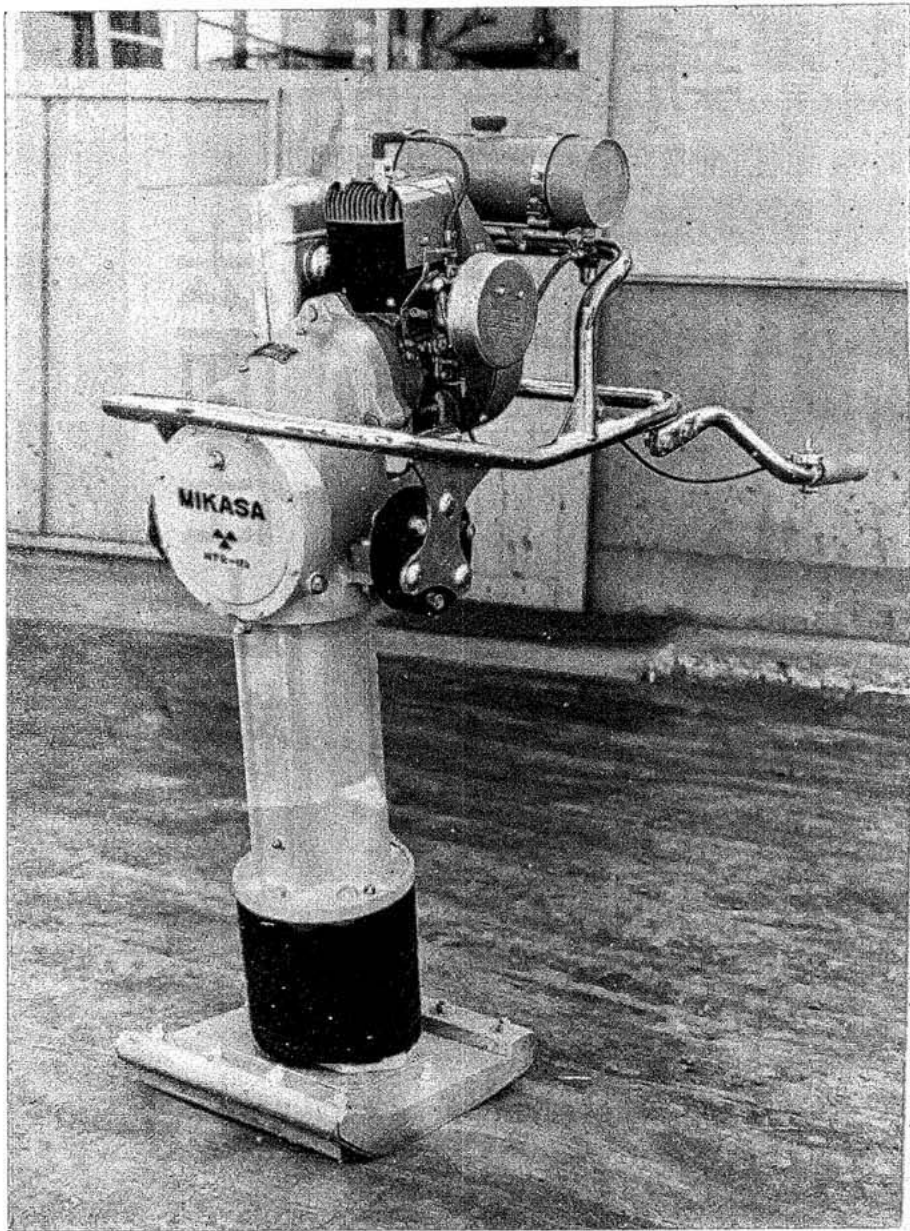




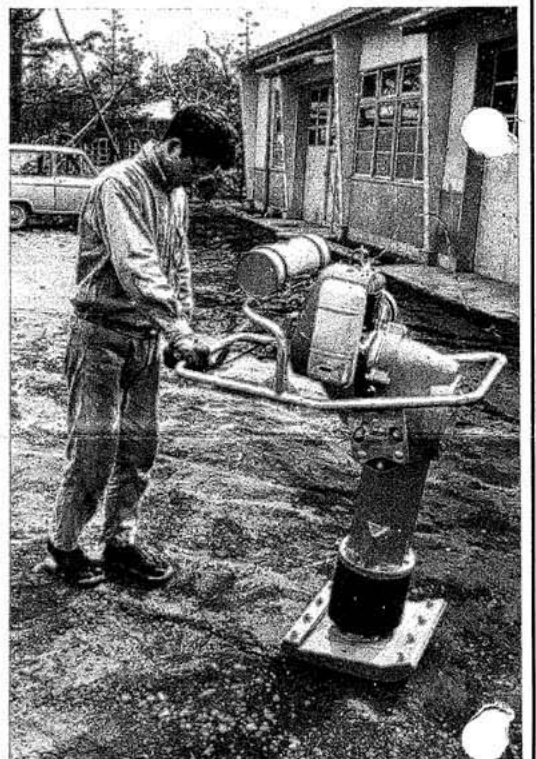
MTR-120型 タンピングランマー

120型 タンピングランマー 完成

新製品

三笠産業ニュース

発行所
東京都千代田区神田猿樂町1-7
三笠産業株式会社
電話 東京 03 代 0141-5



館林工場内で試運転中の 120 型ランマー

皆様御希望の中型タンピングランマーが完成致しました。本機は60型と160型の中間サイズで極めて強力な性能を持つ最新型の輾圧機です。そもそも我が社のタンピングランマーは既に皆様も御承知の通り昭和三十年の春60型が発売されますや、たちまちにして、全国の土建界に一大センセーションを巻き起こし、一躍輾圧機の王者として年々驚異的な需要を示し、今日までの販売数量は早やくも老万台を突破せんとする勢いを以て、普く各種の工事現場に使用されて、絶大な好評を博して居るものであります。昨年鉄道の路盤工事用として登上げたのが160型で所謂超強力型とも云うべきデラックスなものでしたが、其後各方面より60型と160型の中間程度のもので出来たらとの御要望がありましたので、昨秋来研究と試作を重ねました結果このほど漸く本機の完成を見たものであります。

- 主なる本機の特徴を挙げると左の諸点であります。
- (一) グリの輾圧が容易に出来る
 - (二) 安定性がよいから一人で、平坦路であれば手放して運転して居られるので、未経験者でも安心して使える。
 - (三) エンジンに対する防振装置が完全だから故障が少ない。
 - (四) 案に作業が出来れば補助ハンドルが取付けてある。
 - (五) 飛び上りのストロークが大きく、しかも強いのでグリ等大きな骨材でもフートのスパイクで簡単に押込める。
 - (六) 防塵装置が完全である。
 - (七) エンジンのスロットルレバーが手許の補助ハンドルに取付けてあるから自由に回転を調節することが出来る。
 - (八) エンジンは160型のもと同じロビン4.5馬力のものを使用しているから頗る強力である。

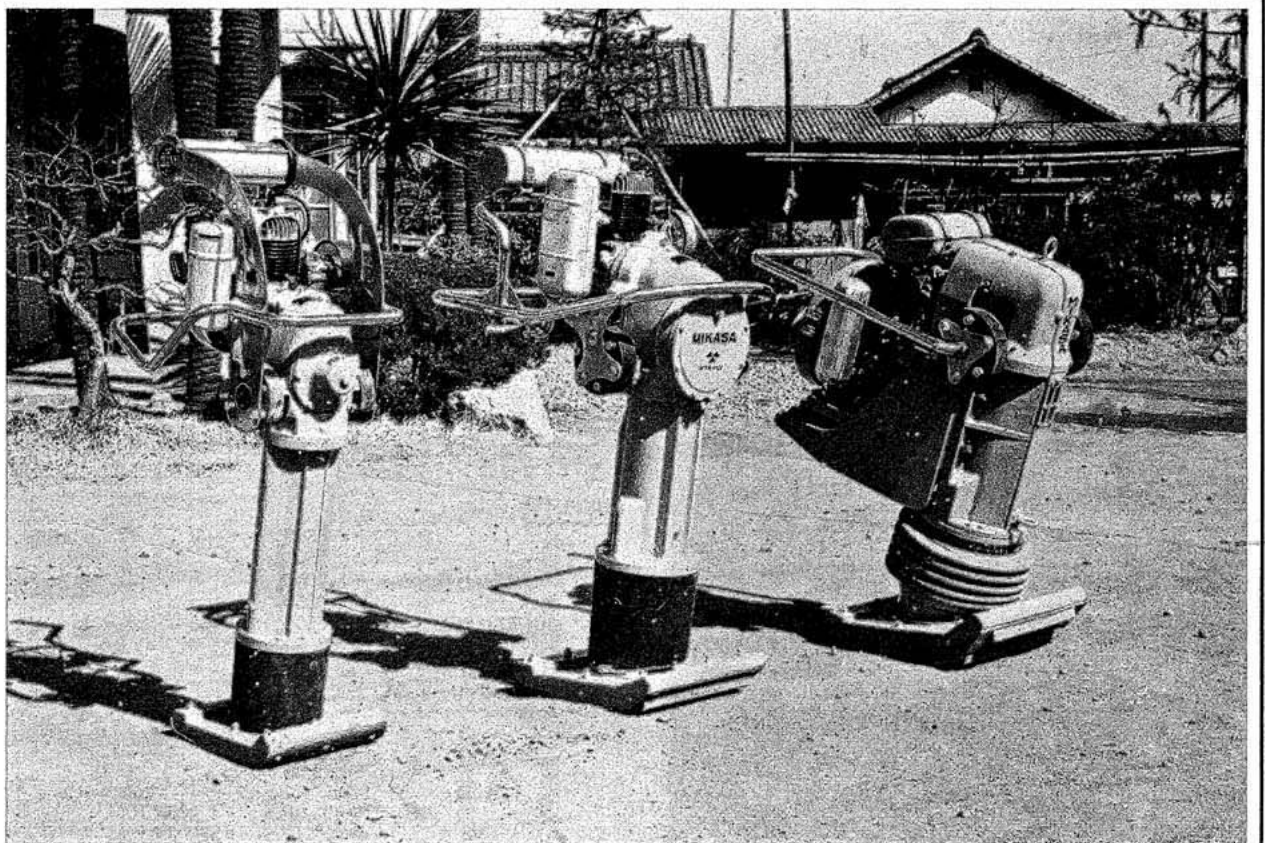
機体の寸法

高	サ	1,170mm
幅		550mm
衝撃盤の寸法		400mm×360mm
衝撃のストローク		63mm
輾 圧 力		6ton~8ton

使用原動機

名 称	ロビン EC61F型
型 式	空冷2サイクルガソリン機関
総排気量	164cc
出力	常用 4.5PS 4,000R.P.M
	最大 6.0PS 5,000R.P.M
重 量	115kg

(電略 タンメ)



60 型

120 型

160 型

ポーターブル

ばん
能
輾
圧
機

誕生

我が社の技術陣が、昨春来考案試作中であつた振動式携帯用のポーターブル法面仕上機がこのほど生まれました。この機械は主として傾斜面の輾圧仕上に適する様作られた我が社独自の新製品であります。軽量小型の携帯用と

りますから作業者の手許に不快な振動の伝わることはありません。また仕上面の角度に応じて先端の輾圧盤の取付角度が5°まで自由に調節出来ます。エンジンのスロットルレバーは手許に取付けられてありますので、作業をしながら回転の調節が出来ると同時に輾圧盤の振動数も土質の状態により自由に変える事が出来ます。



MVC P型 (携帯用) ポーターブル法面仕上機

使用原動機

名 称
型 式
排 気
出 力
重 量
(電 略 ノリホ)

ロビン KN21B型
空冷 2 サイクルガソリン機関
32.5cc
常用 1.2PS 6,000R.P.M
最大 1.6PS 7,000R.P.M
43kg

機体の寸法

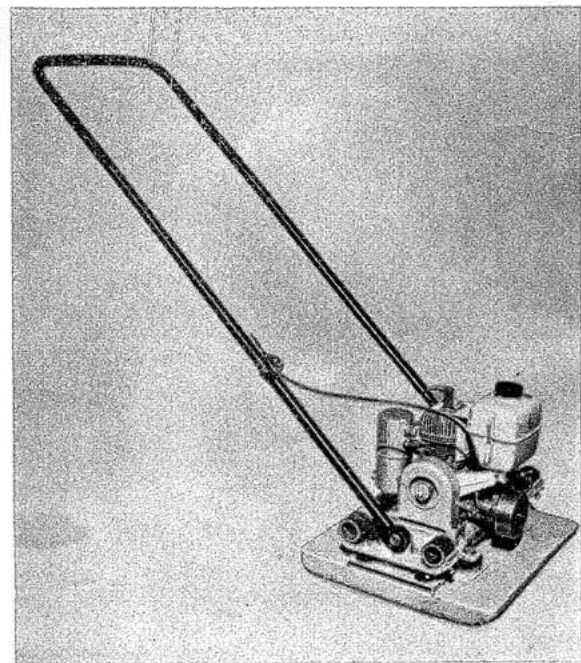
全 長	2360mm
輾圧盤の大きさ	356mm × 397mm
遠 心 力	200kg (1300r.p.m)
振 動 巾	6mm
振 動 数	1,500v.p.m
起 振 方 式	上下振動
左右走行速度(自走式)	0~12m毎分
最大法面角度	50°
そ の 他	輾圧盤取付角度調節可能

大型の機械では作業不能な、せまい場所でも作業が容易であり、小型ながら輾圧力も大きく優れた性能を有しています。

小型
バイプロコンパクター
(法面仕上兼用)
中型
バイプロコンパクター
同時完成



春日部工場内で試運転中の法面仕上機



MVC S-2 型 バイプロコンパクター (小型機)

尚小型機の完成と同時に中型機をも完成したので、三笠バイプロコンパクターは大型、中型、小型三種の応需体勢が整ったわけで、これによってあらゆる部門の工事現場に適用する機械が何時でも間に合せ出来ることになり、タンピングランマーの大、中、小三種の完成と共に我が社の輾圧機部門が大きく強化されたものとして今後の三笠製品に一層の御支援を御願ひしてやみません。

中型バイプロコンパクター

機体の寸法

全 長	550mm
幅	550mm
ハンドル長さ	1,200mm
高 度	635mm
輾圧盤の大きさ	550mm × 550mm
振 動 数	2,500v.p.m
最大傾斜角度	40°
自走速度 (平坦路に於て)	12m (毎分)

使用原動機

名 称	ロビン EC53D
型 式	空冷 2 サイクルガソリン機関
排 気	98cc
出 力	3P.S 4,000R.P.M
重 量	最高 4P.S 5,000R.P.M
(電 略)	75kg
(サコチ)	

小型バイプロコンパクター

機体の寸法

全 長	400mm
幅	450mm
ハンドル長さ	360mm
高 度	1,200mm
輾圧盤の大きさ	400mm × 450mm
振 動 数	5,000v.p.m
最大傾斜角度	45°
自走速度 (平坦路に於て)	10m (毎分)

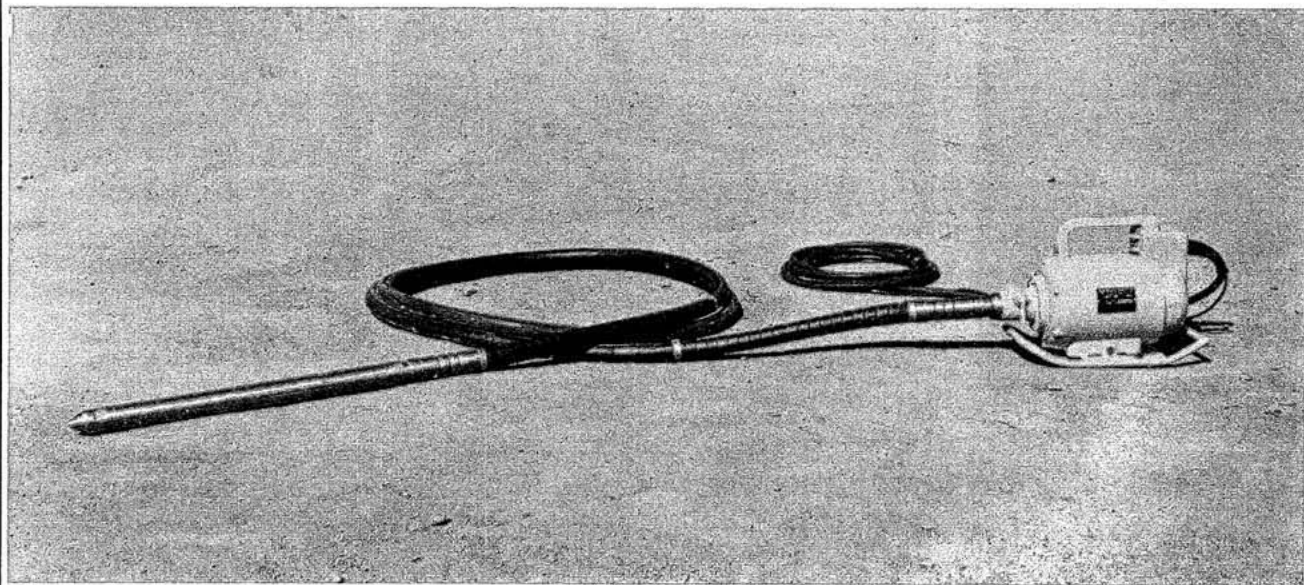
使用原動機

名 称	ロビン KM21
型 式	空冷 2 サイクルガソリン機関
排 気	48.5cc
出 力	1.6PS 6,000R.P.M
重 量	最高 2.2PS 8,000R.P.M
(電 略)	27kg
(サコス)	

新製品出現

錐振型 内部振動機

(モーター直結式・エンジン直結式)



(MV I-GM型 モーター直結式内部振動機)

シャフトセット	
振動筒	外径 45%
ク	全長 615% (ホースカップリングを含まない)
フレキシブルシャフト	直径 12%
ゴムホース	ク 34%
ク	長さ 6m
振動数	9,000~10,000r.p.m
重量	24kg

使用モーター	
型	式 単相誘導電動機
極	数 2 極
電	源 100V 50~60サイクル
	200V 三相 200V は使用出来ない
起	動 分相起動
出	力 1 HP
回	転 数 2,850R.P.m
重	量 26.5kg
(電略 シャフトセット付 スモン)	

とりわけ、イブレターは振動筒の回転装置が生命ですから、其処へはたとえ、極く微量の油でも絶対に浸入させてはならないのであります。

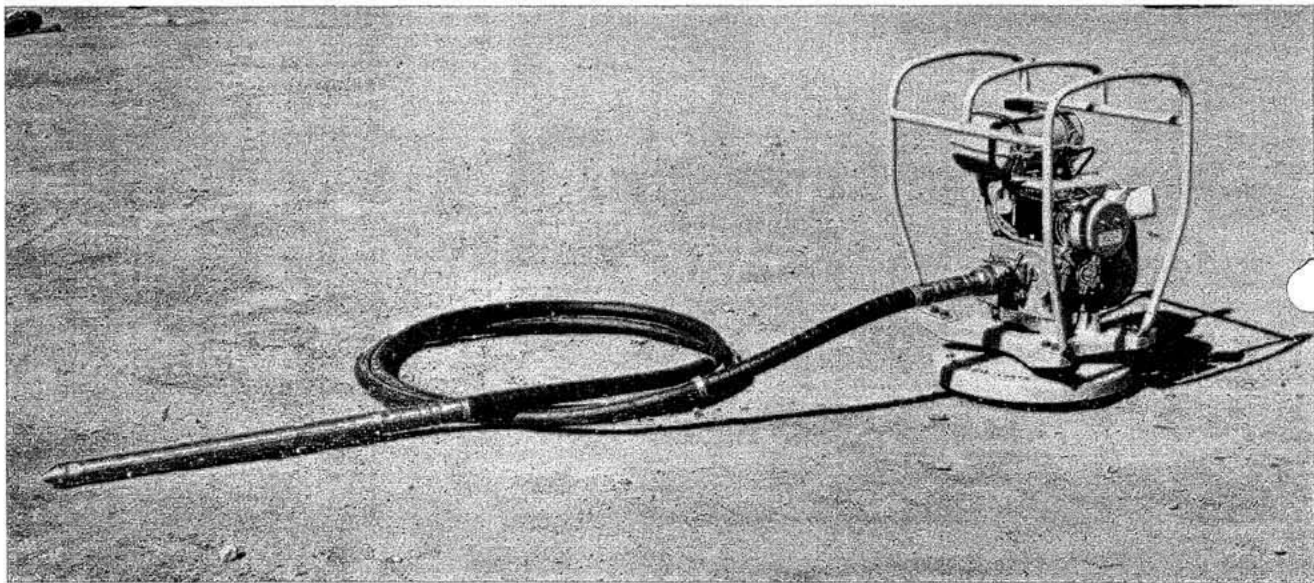
其処で弊社は色々此の点に付研究に研究を重ねた結果、振動軸と駆動軸との間へ特殊なフリーカップリングを装着し、更に軸受部にはオイルシールを二重に使用し、また振動筒の各締付部分は0リング等のパッキンにより完全に密封して、外部よりの水、油等の浸入を完全に防止することに成功致しました。

またモーターは弊社の新設計による1HPの強力なもので絶対に逆転するようなことなどはありませんから安心してお使いになれます。何んと云ってもモーターが誘導電動機ですから重くはなりませんが、空転時でも、コンクリートの中へ突込まれた時でも其の回転に変わりのないのが強味です。

またモーターとリードシャフトの結合は新設計のカップリングによりワンタッチで行えるようお作りしてあります。

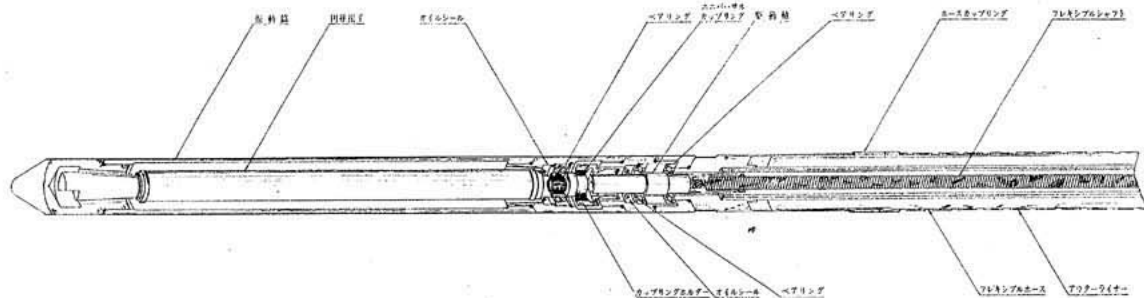
ゴムホースは振動筒のジョイント部を強化して置く必要と手元とと原動機側を太くテーパーにしてあるなど細部に渡って、行届いた製作上の注意が払われています。

エンジンの場合はシャフトセットを差換えるだけで直ぐに御使用出来ます。

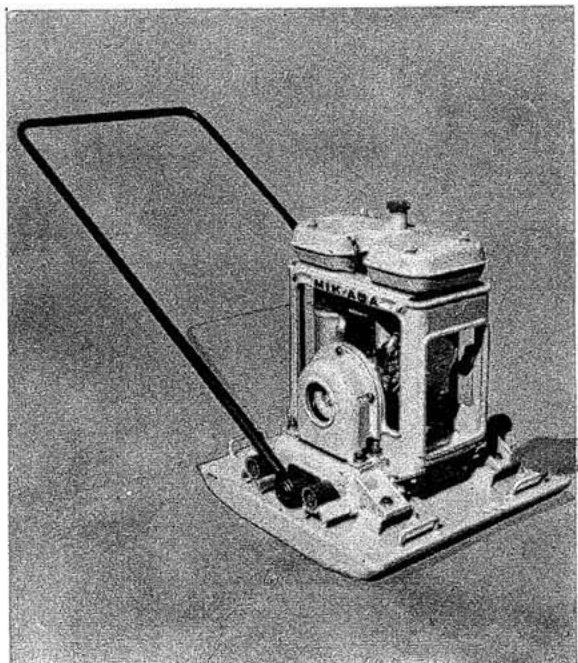


(MV I-GE型 エンジン直結式内部振動機)

使用エンジン	
名 称	ミカサMG型
型 式	強制空冷四行程側弁式ガソリン機関
総 排 気 量	157cc
出 力	常用 2.5 P.S 3,000R.P.M
	最高 3.5 P.S 3,600R.P.M
重 量	44kg
(電略 シャフトセット付 スエン)	

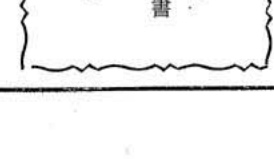
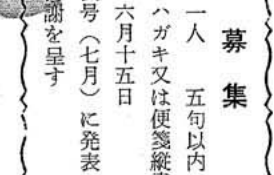
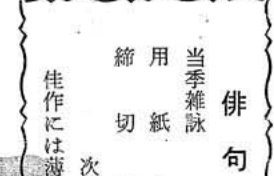
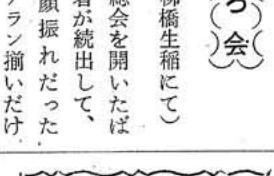
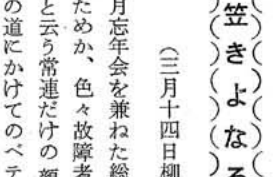
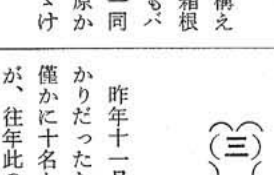
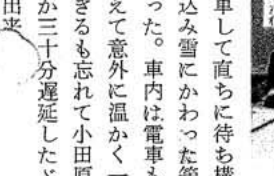
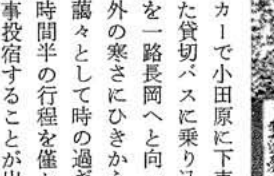
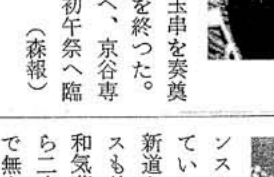
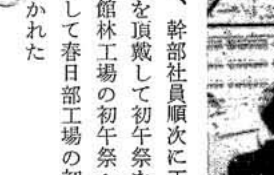
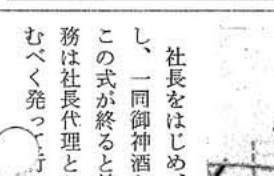
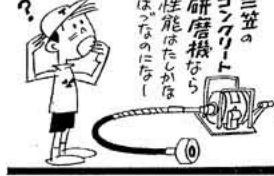


振 動 筒 分 解 図



MVCS-3型 パイプロコンパクター (中型機)

タンピン坊や バイブルちゃん



クリスマスを真近に控えた土曜日の午後六時から、東京名物の一つに数えられている雅叙園の奥まった、和室とも洋室ともつかない天井に天女が舞い四方の壁に四季それぞれの元禄風な美人を配した極彩色な三十畳敷ほどもあるかと思われるテーブルを囲んだ部屋に集まった。しかし天井の天女も壁の美人画も既に色あせて竣工当時の面影は見られないが、どこかに未だ雅叙園らしい風格の失なわれていないところが値うちらしい。

三笠新社員集めて四十七名、どっかで聞いたような数ではある。しかも時は師走の十日を僅かに五日ずれただけとは(森報)



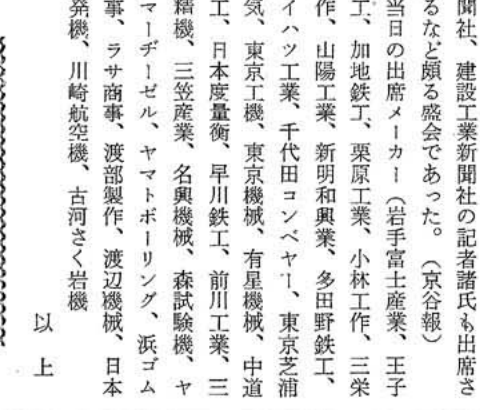
晴着に美しい三笠のお嬢さん達 「かぎや」にて



新しい機に囲まれた本社の初午祭



中道社長を囲んだ道友会員 荏原観光ホテルにて



以上

三笠(きよ)なる会
(三月十四日柳橋生福にて)

当季雑詠 一人 五句以内
用紙 ハガキ又は便箋縦書
締切 六月十五日
次号(七月)に発表
佳作には謝書を呈す

雪積る北陸を路え、京都を過ぎて伊吹山にさしかる頃には窓外は一面の雪化粧、冬の自然美に今更の如く、恍惚として福井に到着す。

二月七日の吉日、西部地区の屈指の三笠代理店であられる白沢商店さんの新築御披露宴がいとも盛大に行なはれた。福井駅から僅か三分足らずの所に建てられた鉄筋コンクリート五階建ての立派な白沢ビルである。

県知事、市長、各官公庁、各メーカー、御得意先各位多数出席された。大阪の三笠建機からは小野常務が祝いに参会した。

斯くして白沢社長は御人徳を偲び、参会者の祝辞に目頭を熱くして喜び合った。特に白沢社長御夫妻の御姿が印象的で、今日までの御苦心の結晶と強く胸を打たれるものがあった。(小野報)

◇三笠忘年会◇
(十二月二十一日目黒雅叙園にて)

クリスマスを真近に控えた土曜日の午後六時から、東京名物の一つに数えられている雅叙園の奥まった、和室とも洋室ともつかない天井に天女が舞い四方の壁に四季それぞれの元禄風な美人を配した極彩色な三十畳敷ほどもあるかと思われるテーブルを囲んだ部屋に集まった。しかし天井の天女も壁の美人画も既に色あせて竣工当時の面影は見られないが、どこかに未だ雅叙園らしい風格の失なわれていないところが値うちらしい。

三笠新社員集めて四十七名、どっかで聞いたような数ではある。しかも時は師走の十日を僅かに五日ずれただけとは(森報)

◇京谷社長宅新年会◇
(二月三日葉山かきや亭にて)

珍らしく今年には雨ならぬ雪が朝から降りしきって婦人達の着の裾をぬらし、出歩く者は余り恵まれない天候であった。それでも葉山の社長宅へ着く頃々はようやく雪も止んだ。

◇本社の初午祭◇
(二月三日日本本社屋上にて)

二月三日夕刻より恒例の初午祭が、町会役員、取引銀行、笠友会等の方々をお招きしていとも賑やかに取り行われた。

これに先立ち、正午から神田神社の植田神官の司祭で初午祭の式典が厳かに取り行われた。今年には本社屋上が落成して初めての初午であるので、屋上のお稲荷さんの鳥居もきれいに塗り替えられ社長はじめ社員一同から寄進の真新しい幟がはためき江戸の稲荷講にふさわしい初午の雰囲気がかもし出された。

冬空は寒々と澄み渡っていたが、ビルの屋上に整列する社員一同の上には激しい北風が真向から吹きつけて、神官の奏上する祝詞も烈風に途切れ勝ちで上州名物の吹きすさぶ館林工場のお株を、本社で奪った様な感じだった。

◇第六回△
東京道友会総会◇
(三月六日伊豆長岡温泉 荏原観光ホテルにて)

東京の中道機械産業(株)を販売代理店とするメーカーによって結成されている。東京道友会(会長三笠産業(株)京谷社長)では、折からの小雨について新宿駅に集合し、ロマ

午後三時中道事務所の石井課長の司会で総会が開催され中道社長の挨拶や中道事務所の事業報告等が約一時間いとも和やかに終始された。

一同を、部屋に入ると一風呂浴びた後三三五五と連れ立って懇親会場に臨んだのは六時を少し廻った頃だった。

当夜は特に中道機械の大阪支店から山本常務も出席され、更に山形、郡山、前橋、松本川崎、荒川、目黒の各支店長も参加され、其の上報道関係から日本工業新聞社、建設産業新聞社、建設工業新聞社の記者諸氏も出席されるなど頗る盛会であった。(京谷報)

当日の出席メーカー(若手富士産業、王子重工、加地鉄工、栗原工業、小林工作、三栄製作、山陽工業、新明和興業、多田野鉄工、ダイハツ工業、千代田コンベヤ、東京芝浦電気、東京工業、東京機械、有星機械、中道重工、日本度量衡、早川鉄工、前川工業、三井精機、三笠産業、名興機械、森試験機、ヤンマーディーゼル、ヤマトボーリング、浜ゴム商事、ラサ商事、渡部製作、渡辺機械、日本開発機、川崎航空機、古河さく岩機)

以上

株式会社白沢商店
新社屋落成
(福井市御園町三二)

雪積る北陸を路え、京都を過ぎて伊吹山にさしかる頃には窓外は一面の雪化粧、冬の自然美に今更の如く、恍惚として福井に到着す。

二月七日の吉日、西部地区の屈指の三笠代理店であられる白沢商店さんの新築御披露宴がいとも盛大に行なはれた。福井駅から僅か三分足らずの所に建てられた鉄筋コンクリート五階建ての立派な白沢ビルである。

県知事、市長、各官公庁、各メーカー、御得意先各位多数出席された。大阪の三笠建機からは小野常務が祝いに参会した。

斯くして白沢社長は御人徳を偲び、参会者の祝辞に目頭を熱くして喜び合った。特に白沢社長御夫妻の御姿が印象的で、今日までの御苦心の結晶と強く胸を打たれるものがあった。(小野報)



勢揃いした三笠本社員 雅叙園にて

群馬銀行館林支店
新店舗落成
(三月四日館林市館林一、七七七)

昨年二月基工式を挙げて以来一年と一ヶ月鉄筋コンクリート三階建総建坪三四〇坪の豪



荘にして華麗な地方銀行には余り類例のないモダンな店舗が鹿島建設の手によって見事完成し、館林のメインストリートの一角に頼母しい其の英姿を現はし其の披露が午後二時から朝野の名士多数を招いて、いとも盛大に催された。金井支店長の開会の言葉に次いで横山群銀頭取の挨拶があり、引き続き来賓として神田群馬銀行理事や遠藤館林市長、中山商工会議所会頭、小森群銀会々長等の祝辞があり、正田平平氏の音頭で乾杯した後祝賀パーティに入った。尚群銀本店の玉尾専務や正田文石衛門氏館林信金の遠藤理事長等のお顔も見えて頗る盛会であった。我が社からは京谷社長、村松専務、小林工場長等が出席した。(村松報)

に、酔が廻り三昧がはつむ頃には、すっかり若返って、京谷会長を中心に昔の三笠の夢が再現でもしたような心地になって、すっかり上機嫌で片柳幹事長なぞ十八番の長唄「鳥羽絵」を一通くさりなるなぞ仲々の賑いであつた。

カメラの用意がしてなかったため此の夜の風景を撮ることの出来なかったのが残念だった。(星野報)

当夜の出席者は京谷会長、片柳幹事長、宇津呂、橋本の両常任幹事、村松専務、有賀、池田、平戸、星野の諸氏

三笠産業俳句
穂波 選
東京 森 昭 男
彼岸過ぎてな雪のあり多摩の里
コケン皆首ふるわけて春の雷
スケジュールあれこれ多く春の行く
乗込船来し話わく土曜かな
春寒し即席ラーメン独り食へ
選者 吟
宵寒を剥す日並や水温む
白梅雀に投げる供飯